

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 財務会計システム整備運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	6. 財政管理費	担当所属	財政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	4,796	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	68,169
							基本施策6	行財政運営の適正化	平成28年度 26,019
									平成29年度 22,616
									平成30年度 6,092
							施策6	財政基盤を充実し、財政の健全化を図ります	平成31年度 8,407
								令和2年度	5,035

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	112	
本年度当初査定額	112	5,035

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					112	△112
本年度当初査定額	112					0	4,923

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 【令和2年度】 新財務システム(現システム)の整備および運用 新たな財務会計システムの導入事務</p> <p>【令和3年度】 新財務システム(現システム)の整備および運用 新たな財務会計システムの整備及び運用(R3.10~)</p> <p>【令和4年度】</p>	<p>(事業の目的) ・予算の編成から執行、決算、行政評価、契約、備品管理等、市の財務会計データを有機的に連携し、横断的に処理できるシステムを導入することにより、健全で効率的な財務事務を進めます。 ・新たなシステムの導入を進めます。</p>	<p>(事業の効果) 効率的な財務事務を行うことができ、財政の健全化が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 現在のシステムの使用期間が平成33年9月30日までとなっていることから、今後の財務会計システムの整備方針について検討する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 平成28年9月末でリースアップし、その後は単年度ごとの保守業務委託としています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	5,035	7,248	△2,213

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	21	05	04	01	50	21	財務会計システム使用負担金	112	112	130	△18
差引一般財源								△112	4,923	△130	5,053